

9月22日 西小磯東（西小磯東老人憩の家にて）

＜主なやりとりと対応状況＞

\* 対応状況は⇒です。

【町役場の建替えについて】

- 新庁舎は、海拔何メートルの高さになるのか。  
⇒ 約14.6メートルです。万が一庁舎に津波が到達しても、2階以上に行政機能を配置することで被害を最小限に抑えることができます。
- 新庁舎には、津波発生時に避難できるスペースが確保されているのか。  
⇒ 2階の展望デッキを避難スペースとしています。
- 保健センターはどこになるのか。  
⇒ 事務室は2階以上に配置し、会議室等は1階に配置します。

【町内の課題など】

- 稲荷松公園のベンチが木の腐敗し、ネジがはずれているので修理していただきたい。
- トイレの手洗器の機器が外れてしまっているので、ビス等で止めてほしい。  
⇒ 私も現地を確認し担当課に対応を指示しました。
- 湘南国際マラソンの際、稻荷松公園のトイレが多く利用されるので、公園内に仮設トイレを設置する等の対応をとってはどうか。  
⇒ 湘南国際マラソンの事務局にご要望をお伝えしました。
- 大磯駅を利用しており、駅までは自転車を利用している。自転車なので歩道を避けて通行しているが、19時～20時は送迎の車が多く危険を感じている。  
⇒ 来年度から本格的に駅前広場の整備が始まるので、今日のご意見を踏まえて進めていきます。
- 町でグリーントランスポーメーションの取組はあるか。  
⇒ 環境基本計画に基づき各種取組みを実施しています。新庁舎については、「ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）」という温室効果ガスの排出削減や省エネルギーにつながる建物を目指しています。

- 乗合タクシーの乗降場所に、福祉センターさざれ石を追加してほしい。社協と横浜銀行に行く際に便利になる。障がい福祉の窓口がある横溝千鶴子記念障害福祉センターも追加してはどうか。  
⇒ 担当課にお伝えし検討中です。
- 駐輪場を利用しているが、3階・4階まで上がるには体力的に厳しいので、平地でスペースを確保できないか。  
⇒ おもいやりゾーンを拡大しているので確認していただきたいです。不足しているようであれば、さらに拡大を検討するので担当課に御連絡いただきたいと思います。
- 赤坂台に荒廃した土地があり、先日の台風による大雨で、雑草防止のために敷き詰めていた畳と土砂が流れてきた。また、土地がだんだんと高くなっていることから盛土されているのではないかと、環境課に問い合わせたが、盛土の履歴はないとの回答だった。あらためて状況を確認していただきたい。  
⇒ 私が状況を確認しました。担当課に対応を指示しました
- 人口減少対策として、企業誘致や移住促進への取組みは行っているのか。  
⇒ 企業誘致については、土地が少ないために対策が取りづらい状況にあります。移住促進については、まずは、町民の皆様が安全に楽しく暮らせるよう取り組んでいきます。そういう取組みを町外に発信していくために、ホームページの充実や移住促進パンフレットの作成を行っています。
- NCRの跡地は、現在どのようにになっているのか。  
⇒ PCBを含んだ汚泥が地下タンクに埋めてあり、処理をしない限り建物の建てることができない状況です。
- 空き家対策への取組みは。  
⇒ 大磯地区は分譲する土地が少ないので現状です。移住促進の観点からも大磯地区的空き家対策は更に推進していきたいと考えています。

以上